

# 審査基準

A-f-2

令和7年4月3日作成

法令名	: 警備業法
根拠条項	: 第7条第1項
処分の概要	: 認定の有効期間の更新
原権者(委任先)	: 愛知県公安委員会
法令の定め	:  警備業法第3条(警備業の要件) 同第7条第2項から第5項まで(認定の有効期間の更新) 警備業法施行規則第3条、第4条、第8条(認定の有効期間の更新の申請) 警備業の要件に関する規則第1条から第3条まで(警備業の要件)
審査基準	:  警備業法第3条各号のいずれにも該当しないときには、認定の有効期間を更新する。 同条第4号に該当する者とは、具体的には、犯歴及びその内容、暴力団等との関係等から判断して集团的又は常習的に暴力的不法行為等を行うおそれがあると認められる者をいう。 (注1) 暴力団とは、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に掲げるものをいう。 (注2) 暴力的不法行為等とは、警備業の要件に関する規則第2条に掲げるものをいう。 同条第9号に該当する場合とは、警備員指導教育責任者として選任しようとする者を、当該営業所において取り扱う警備業務の区分ごとに具体的に決めていない場合や選任しようとする者が当該営業所に勤務することが到底期待できない場合等をいう。
標準処理期間	: 40日
申請先	: 主たる営業所を管轄する警察署の生活安全課窓口
問い合わせ先	: 警察本部生活安全総務課警備業係 (052-951-1611 内線3283)
備考	: